



学校教育目標

- 児童の実態
→本校の教育課題
- 保護者・地域の願い
- 時代や社会の要請

「わたしの学校 みんなの学校 みらいの学校 小森江小」 ～学校は学びのテーマパーク 創り出そう 小森江EXPO～

Mission : 小森江っ子をまんなかに、未来を切り拓く学びを通じて、誰もが幸せな社会づくり (well-being) を目指し続け、実現しようとする存在となることを目指す

Vision : 学びに挑み、楽しむことを中心に、小森江っ子の未来を切り拓く力となる教育を提供し、社会での役割を果たし、幸せな未来を築く姿を描く

Value : ・小森江っ子一人ひとりの個性と可能性の尊重 ・探究を通じた自律的・持続的な成長 ・好きなことを通じて社会に貢献する資質・能力の育成

<国・市の動向>

- ・日本国憲法 教育基本法 学校教育法
- ・学習指導要領 (教科書改訂)
- ・「元気発進! 北九州」プラン
- ・北九州市教育大綱 (R6～R8)
- ・第3期北九州市子どもの未来をひらく教育プラン
- ・学力・体力向上アクションプラン
- ・業務改善プログラム・人材育成基本方針
- ・教職員支援プロジェクト など

1年次 自分を大事に みんなを大事に
2年次 挑み、学ぼう 好きを楽しもう

Let's have fun
楽しもう

Just do it
まずはやってみよう

Learn as you play
遊ぶが如く学ぶ

The world is your oyster
可能性は無限大

目指す学校像

「小森江小学校で学び、働き、通わせてよかったと思える学校」

- 学ぶ楽しさを実感する安全・安心な学校
- 地域に根差し、未来と世界を感じる学校
- 多様性を理解し、文化を創造する学校

目指す児童像

- いのちとところを尊重し合う子ども→自律
- 夢を語り合い、価値あることを創り出す子ども→協働・創造
- 自らを問い直しながら粘り強くやり抜く子ども→挑戦

目指す教職員像

- 子どもとともに汗し、感動する、使命感と情熱をもつ教職員
- 子どもの心の変化に気づき、信頼関係を構築できる教職員
- 互いに研鑽し合い、専門職としての資質・能力の向上を目指すとともに、「チーム小森江小」の一員として自分の役割を果たす教職員
- 自分の家族や家庭を大切にす教職員 (ワークライフバランス)

5つの重点目標と具体的方策

1 学びの主役は子ども、教師は黒子：時空を超えて「?⇄!」する (問う・選ぶ・調整する・挑む) 楽しい学びへの挑戦

- ①【子どもが主体性を発揮する探究的な学びデザイン①】1コマ40分午前中5校時授業・2学期制をフル活用して
 - ・学びの個性化・指導の個別化、協働化：カリキュラム・マネジメントと学び方のデザイン (複線型学習・自由進度学習など)
 - ・指導と評価の一体化に資する形成的評価の充実：「振り返り」活動の充実 (自己肯定感・自己調整力・レジリエンス力に着眼)
 - ・学校⇄家庭学習の連動 (学びのDX化の推進→GIGA端末の文具化：クラウド、AidRil、反転学習など)
- ②【子どもが主体性を発揮する探究的な学びデザイン②】自分で、仲間と探究する「挑み学ぼう 好きを楽しもう」の充実
 - ・個人探究・異学年探究の充実 (PBL・STEAMS)
 - ・マイプロジェクト、生き生き小森江探検隊
- ③【①と②を支える、挑み、学びたくなる環境】子どもが主体的に学ぶ学習環境デザインの充実 (言葉の力の量的・質的向上)
 - ・学校のリソースの活用・開放 (いつでも、どこでも、誰とでも・何回でも)・仮想空間と実体験の融合・学校全体が学びの場
 - ・ミクロとマクロ両視点から主体的なインプットとアウトプット (情報収集・選択・活用) 推進：新聞活用・読書推進+対話力

4 子どもの未来を見据えた門司中校区保幼小連携・小中一貫・コミュニティスクールへの挑戦

- ⑦【a+9カ年の教育課程デザイン】門司中校区の特徴を生かし、地域・世界と意図的・計画的に繋ぐ探究的な学びの充実 (防災・キャリア)
- ・「門司中校区小中一貫教育が目指す子どもの系統表」の充実 (防災・キャリア等)
- ・門司中校区小中一貫・コミュニティスクールの推進 (児童生徒、教職員、教務主任、管理職 合同研修会)

3 心理的安全性を基盤とした、安全・安心な居場所づくり・仲間づくりへの挑戦

- ⑥【心身の健康・多様性の理解】子どもが主体的に創り出す、年間を見通した意図的・計画的な特別活動・学校行事の充実
 - ・「自己実現・価値志向・集団参加」の視点から特別活動の充実 (重点：学級会・集会活動・委員会活動・体育的行事)
 - ・思いやりの心を姿で表し、自分で判断し、言動に責任をもつ心と実践力を育成する異学年交流の発展
- 健康・安全教育の推進 (自助・公助・共助)
 - ・「自らの命は自らが守る」意識向上を図る防災・減災指導推進



2 確かな人権意識としなやかに生きる力を培う教育への挑戦

- ④【プロアクティブの視点】人権教育・特別支援教育・生徒指導の一体的充実
 - ・ティーチング→コーチング×ファシリテート×コーディネート
 - ・多様性・複雑性に対応する「居場所」づくり支援の推進
- ⑤【リアクティブの視点】スピード感をもち、粘り強くチームで関わる児童支援「さしすせそ」対応
 - ・組織的・機動的な子ども指導体制の充実 (近接学年組織を基軸)
 - ・いじめ (の芽) 事案への速やかな対応
 - ・不登校傾向、「気にかけたい子」への粘り強い支援
- 確かな人権感覚を育み、人権意識の高揚を図る人権教育の推進
 - ・新版「いのち」「北九州市子どもつながりプログラム」の活用
 - ・「明日への伝言板」等、人権作品を活用した人権教育の推進
- 思いやりの心の育成や規範意識の醸成
 - ・心に響く道徳科の授業づくり
 - ・支持的風土のある学級集団づくりを促進する学級活動の充実
 - ・非行防止、薬物乱用防止、情報モラル等の取組の充実
 - ・挨拶・清掃・奉仕的な活動の充実「奉仕と感謝の心でつながる」

5 小森江小に集うすべての人のwell-being実現への挑戦

- ⑧【自律的な教育の質向上と働き方改革の両立】授業の質向上×ワークライフバランス×学び合うチーム小森江の充実：校務のDX化)
 - ・1コマ40分午前5校時授業
 - ・2学期制・授業時数削減等制度改革の有効活用の推進
 - ：時間は有限の資源

授業の質向上・OJTの充実

「小森江っ子まんなか×一人一人が主人公」の考え方を中核とする、ネクストGIGAを活用した、誰一人取り残さない教育の実現

働き方改革・(ワークライフバランス)

5つの重点項目実現のために大切にしていきたいこと

- ①【危機管理体制・対応の徹底】
 - <クライシス・リスクマネジメント>
 - ・危機管理の「さしすせそ」
 - ・「一つ上」の対応 (きめ細やかな保護者連絡)
 - ・「ほう・れん・そう・かく (報告・連絡・相談・記録)」
 - ・いじめ防止アンケート、教育相談、関係機関との連携の充実
 - ・特別な支援が必要な児童の個別の支援体制の充実

- ②【時を守り、場を清め、礼を正す】【働きやすい学校づくり】
 - ・教育公務員としての自覚とプライドをもち、綱紀粛正に努める。
 - ・不祥事撲滅 (体罰・飲酒運転・ハラスメント・個人情報管理)
 - ・心と体の声を聴き、健康管理に努める。
 - ・ワークライフバランスの推進 (時間は有限の資源 勤務時間意識)
 - ・選択と集中の徹底：質 (目的と価値) を吟味し、精選する

- ③【教職員の協働体制の充実】
 - ・お互いの強みを生かし合うチーム小森江小 (小森江小OJT)
 - ・ベテランの知恵を継承し、若年の豊かな発想力を支援し、互いに学び合う風通しのよい職場づくり
 - ・目的性・計画性・即時性 「まずはやってみよう」
 - ・危機意識『ヒヤリ』『ハット』の共有・改善
 - ・「当たり前」を疑い、常に改善する意識の向上